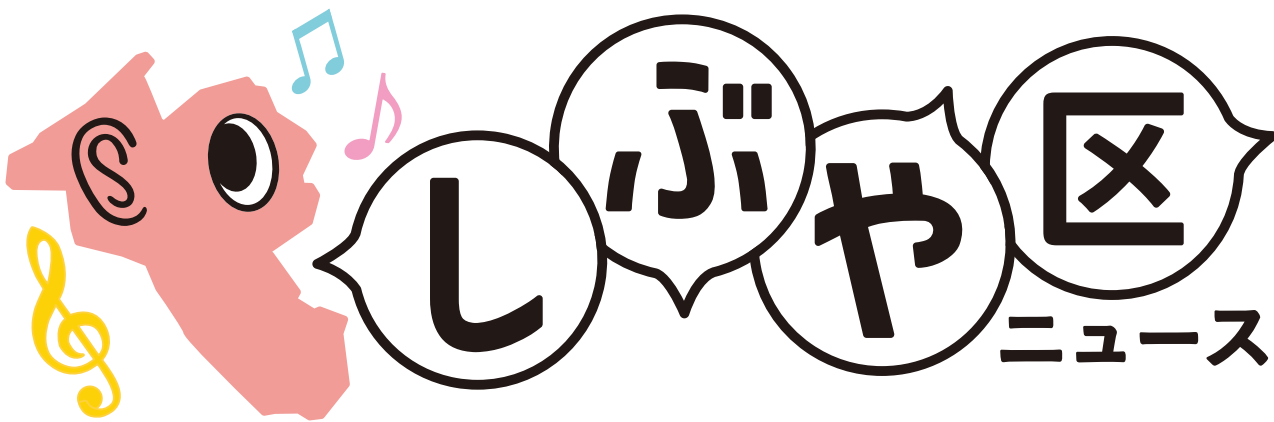


顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。



令和元年  
(2019年) 9月15日

No.1420

発行 | 渋谷区  
編集 | 広報コミュニケーション課  
所在地 | 〒150-8010 宇田川町1-1  
電話 | 03-3463-1211 (代表)  
HP | [www.city.shibuya.tokyo.jp/](http://www.city.shibuya.tokyo.jp/)  
Twitter | @city\_shibuya  
Facebook | @shibuya.city  
Instagram | @city\_shibuya\_official



バイオリニスト 吉村妃鞠さん

注目を集める8歳のバイオリニスト。  
世界を魅了する音色を、渋谷から。

2 | バイオリンとともに成長。  
3 | 渋谷育ちの豊かな感性と才能。

4 | LINE CUBE SHIBUYA (渋谷公会堂)  
5 | 開設記念イベント ほか

6 | 9月は障がい者雇用  
7 | 支援月間です ほか

8 | 暮らしの情報  
11

渋谷区基本構想が掲げる渋谷区の未来像「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」



# バイオリンとともに成長。渋谷育ちの豊かな感性と才能。

渋谷のラジオで  
出張インタビュー

🎵 小学校2年生で国際コンクール3連覇を達成し、注目を集めるバイオリニストの吉村妃鞠さん。渋谷を拠点に世界の舞台で活躍する次世代のスターにお話を伺いました。



世界的に活躍できる  
バイオリニストになって、  
世界中の人たちに  
音楽を届けたいです。

バイオリニスト よしむらひまり 吉村妃鞠さん

——今日は演奏を特別に披露していただけると伺っています。早速ですが、演奏をお願いできますか？

吉村：はい。スペインの作曲家・サラサーテが作曲した『ツィゴイネルワイゼン』を2～3分に短くして演奏します。

♪『ツィゴイネルワイゼン』※演奏は渋谷のラジオ「渋谷の星」で放送

——ありがとうございました！とても素晴らしい演奏ですね。妃鞠さんは現在8歳とのことですが、バイオリンはいつから始めたのですか？

吉村：3歳の頃です。あまり覚えていないのですが、お母さんが子どもの頃に使っていたバイオリンをおばあちゃんが家に持ってきてくれて、最初は、おもちゃみたいに遊びながら弾いていたみたいです。小さい頃から、お母さんがバイオリンを弾くのを見ていたので自然と興味を持ったんだと思います。

——音楽家のご両親も驚くほど、バイオリンに夢中になっていったそうですね。バイオリンのどんなところに魅力を感じますか？

吉村：人の声に近い音とか、楽しい感じ、泣きたいような気持ち、いろいろな音が出せるところがとてもいいなって思います。

——練習は1日に何時間くらいしていますか？

吉村：学校がある日は1日3時間くらいで、休みの日は頑張って5時間くらい練習しています。飛行機で移動する日以外は、ほとんど毎日バイオリンを弾いています。

——複数の先生に習っているそうですね。

吉村：はい。レッスンをしてくださる先生は3人いて、外国に住む先生のお宅にも定期的に通っています。基本的に毎日の練習は、家でお母さんに見てもらっていて、先生が演奏している映像と一緒に見て確認したり、お母さんが朝の支度をしている時は一人で練習したりもします。

——自分で毎日“練習リスト”を作って練習しているそうですね。練習

が大変だと思うことはありますか？

吉村：もちろんあります。コンサートやコンクールの前は本当に大変です。うまく弾けないところがあって、お母さんと先生に「ゆっくり練習しなさい」と言われて、何度もゆっくり練習していると嫌になって「もう飽きた～」ってなっちゃう時もあります(笑)。

——それでも続けられるのは、きっと大変さよりも楽しさが勝るからでしょうね。演奏していて、どんな時が一番楽しいですか？

吉村：オーケストラと共演している時です。ピアノと一緒に演奏する時はあまり大きな音が出ないけれど、オーケストラは大勢の人たちが一緒に演奏するのでとても大きな音が鳴るんです。それがすごいなって思います。

——現在演奏できる曲数と、好きな作曲家・曲について教えてください。

吉村：今演奏できるのは10曲くらいです。好きな作曲家はラフマニノフというロシアの作曲家です。好きな曲はベートーベンの『バイオリンソナタ第8番』で、今一番弾けるようになりたい曲は、オーストリアの作曲家・コルンゴルトの『バイオリン協奏曲』です。この曲はとても難しいんですけど、練習して早く弾けるようになりたいです。

——バイオリンを演奏する時、どんなことを考えているのですか？

吉村：技術的なことも考えますが、曲に合わせていろいろイメージしています。例えば、さっき演奏したサラサーテの『ツィゴイネルワイゼン』は、本当は9分くらいあって、中間部はとても悲しい曲調になるんです。そこではシマウマの赤ちゃんがライオンに食べられてちゃって、シマウマのお母さんがなくなった赤ちゃんを探している…そういう、悲しくてどうにもならない感じをイメージして弾いています。パガニーニの『バイオリン協奏曲第1番』は、王子様とお姫様がお城に住んでいてファンファーレが鳴っている感じ、パガニーニの『ラ・カンパネラ』は、バレリーナが踊っていて、きれいな鐘の音が響いている感じをイメージしています。

——すてきなイメージですね。妃鞠さんは4歳からコンクールに出場し、これまでに国内外37のコンクールで全て1位という素晴らしい成績を収めていますが、この結果をどう受け止めていますか？

吉村：コンクールではいつも(年齢的に)私が一番小さいのですが、それでも1位になれるのはとてもうれしいです。

——コンクールに出場する時は、どんな気持ちで臨んでいますか？

吉村：もちろん1位を獲りたいと思っています。舞台袖では少しだけ緊張するけど、舞台上で演奏している時はとても楽しいし、夢中になって弾いているので緊張なんてしていない暇はありません。

——大舞台でも緊張しないのはすごいですね。コンサートやコンクールで、国内外のさまざまな場所に行かれていますが、好きな会場はありますか？

吉村：一番好きなのは、イタリアのフェルモにある「アクイラ劇場」です。

観客席が5階まであって、とてもすてきなホールです。日本だと、「サントリーホール」の大ホールが憧れます。まだ演奏したことがないので、早く演奏してみたいです。

——音楽活動と学校生活の両立は大変だと思いますが、何か工夫していることはありますか？

吉村：帰ってきたらすぐにバイオリンの練習をして、それが終わってから宿題をささっとやるようにしています。

——学校の友だちは、妃鞠さんの音楽活動について何と言っていますか？

吉村：お友だちはいつも演奏会に来てくれて「すごかったね」ってしてくれるし、先生も「妃鞠、頑張って」と応援してくれるので、うれしいです。

——好きな教科や休み時間の過ごし方など、普段の学校生活について教えてください。

吉村：好きな授業は、音楽と絵画と図工です。体育もけっこう得意で、1年生の時の運動会では男女混合の徒競走で2位になりました。とても悔しかったので、次は1位を狙っています。休み時間は、鬼ごっこやドロケイ(泥棒と警察の鬼ごっこ)をやって、逃げ回っています(笑)。

——バイオリン以外に好きなことや興味があることはありますか？

吉村：小さいころから活字が好きで、自分で漢字を勉強しています。

——4歳で日本漢字能力検定(漢検)9級に国内史上最年少で満点合格し、7歳で実用英語技能検定(英検)3級に合格されたそうですね。

吉村：はい。漢字は、2歳くらいからお母さんが漢字で書かれた本を見せてくれて、最初は読み方を覚えて、4歳くらいから書くようになりました。「麒麟」とか「葡萄」とか、難しい漢字ほど覚えるのが面白いんです。英語は、外国に行った時に喋れないといけなくて、いい勉強になるかなと思って英検を受けました。海外のオーケストラの人たちとは英語で会話をしているけれど、もっといろいろな人と話せるようになりたいから、今はドイツ語も勉強しています。

——現在、渋谷区在住とのことですが、渋谷でお気に入りの場所はありますか？

吉村：恵比寿ガーデンプレイスによく行きます。お買い物したり、芝生で遊んだりするのが好きです。

——10月13日(日)には、渋谷区役所の隣にLINE CUBE SHIBUYA(渋谷公会堂)がリニューアルオープンします。オープン当日にステージに立つと伺いましたが、どんな曲を演奏したいですか？

吉村：サラサーテの『ツィゴイネルワイゼン』やパガニーニの『バイオリン協奏曲第1番』などを演奏してみたいです。今日、完成したばかりのホールを見学させてもらったんですけど、とてもすてきなホールで音もよく響いていたので、演奏するのが楽しみになりました。

——他にも、コンサートの予定はありますか？

吉村：10月にウクライナのキエフで、キエフ国立フィルハーモニー交響楽団と共演する予定で、11月にロシアのモスクワで、ロシア・ナショナル・フィルハーモニー管弦楽団と共演する予定です。来年の春には国内のプロオーケストラと一緒に東北から九州まで回るので、たくさんの人に聴きにきてもらいたいです。

——今後が楽しみです。最後に区民の皆さんへメッセージをお願いします。

吉村：10月13日(日)にLINE CUBE SHIBUYA(渋谷公会堂)で演奏するので、皆さんぜひ聴きにきてください。バイオリンのいろいろな音色を楽しんでもらえたらうれしいです。

## 吉村妃鞠さんプロフィール - PROFILE -

平成23年生まれ。バイオリニスト。これまで、小栗ま絵、ザハール・ブロン、原田幸一郎、森川ちひろに師事。6歳でオーケストラデビュー。平成30年にベルギーで開催された「第12回グリュミオー国際バイオリンコンクール」では最年少7歳で出場、第1位および特別グランプリ賞を獲得。これまでに国内外37のコンクールに出場し、全て1位を獲得。幼い頃から「活字好き」で、日本漢字能力検定(漢検)9級の国内史上最年少、満点合格を果たした。



▲LINE CUBE SHIBUYA(渋谷公会堂)



▲(6歳時)初めてオーケストラと共演(写真提供:岩切等)

## 公演スケジュール

- 【国内】
  - 10月13日(日) LINE CUBE SHIBUYA(渋谷公会堂) ※詳しくは4ページをご覧ください。
  - 令和2年4~5月 日本ツアー(東北から九州まで) 国内のプロオーケストラと共演
- 【海外】
  - 10月 ウクライナ(キエフ) ニコライ・ジャジュラ指揮、キエフ国立フィルハーモニー交響楽団と共演
  - 11月 ロシア(モスクワ) ウラディーミル・スピヴァコフ指揮、ロシア・ナショナル・フィルハーモニー管弦楽団と共演

📺 吉村妃鞠さんのインタビューは9月17・24日に「渋谷の星」で放送します。

問 広報コミュニケーション課 広報係 ☎3463-1287 📠5458-4920

### 渋谷区の番組を放送中です

ラジオ しぶや区ニュース (10分間) 月~木 11:00/16:00/21:50 「しぶや区ニュース」の情報を発信します。	渋谷の星 (45分間) 火 11:10 渋谷区で活躍する人たちが登場します。	渋谷のくらし (30分間) 火 16:20 地域の催しなどの様子を伝えます。	ラジオ しぶや区ニュース(区長の部屋ほか) (10分間) 金 11:00/17:00/19:50 長谷部健 渋谷区長が出演します(ラジオしぶや区ニュースの内容になる場合があります)。
--	--	--	---

### ラジオ しぶや区 ニュース とは？

「しぶや区ニュース」では毎号、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しぶや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面を届けています。

### 渋谷 周波数:

87.6MHz FM ☆公式アプリでも聴取可能  
所在地 | 渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階 TEL | 6712-6876  
FAX | 5778-9620 E-MAIL | info@shiburadi.com HP | shiburadi.com/